

Clazzio

SEAT COVER



TOYOTA PROBOX WAGON SUCCEED WAGON

専用シートカバー取付説明書

0144/1413/1414/1415/1416



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

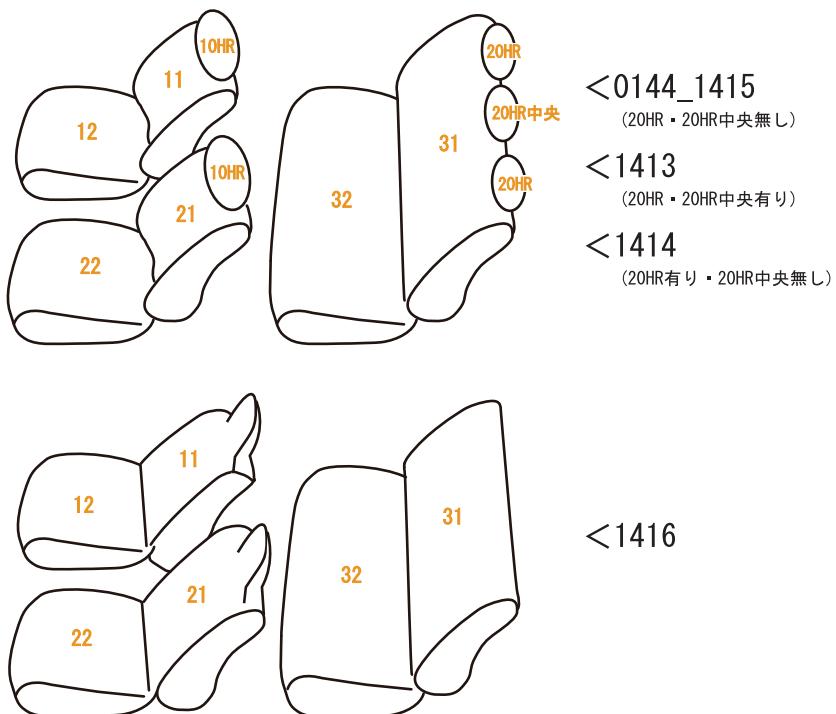
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 3P～4P
- 1列目座面の装着方法 ……> 5P～7P
- 1列目背もたれ（ヘッドレスト分離型）の装着方法 ……> 7P～9P
- 1列目背もたれ（ヘッドレスト一体型）の装着方法 ……> 9P～10P
- 2列目座面の装着方法 ……> 11P～12P
- 2列目背もたれの装着方法 ……> 13P～15P
- ヘッドレストの装着方法 ……> 16P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 17P～18P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するバーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のバーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法

*図はシートを取り外していますが、実際は外さずにカバーを装着して下さい。



- 1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 2 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 4 *品番1416のみ
シート付け根の側面部分をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 5 カバー外側面の生地をシートとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。
入れ込んだ生地はシートの背面から引き出します。



- 6 運転席はシートリフター部分をかわして、リクライニングレバーの内側の生地もシートとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



7 シート内側の生地をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



10 カバーの前側に付いている2本のベルトをシートの裏から背面へ通します。この際ベルトはスライドレバーの上側を通すようにして下さい。



8 カバー内側の生地を一枚めくり上げると、内側にフックが付いています。フックをシートのフチに引っ掛けで固定します。



11 シートの背面からベルトを引き出します。



9 シートの内側面は図のようになります。



12 5ページ3番で引き出した生地に付いているバックルに、引き出したベルトを通して下さい。
ベルトの固定方法は7ページ13番を参考にして下さい。

Step 2 → 1列目背もたれの装着方法



- 13 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通じて折り返します。次につまみ側の端に通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするのでご注意下さい。



- 14 シートの背面は図のようになります。

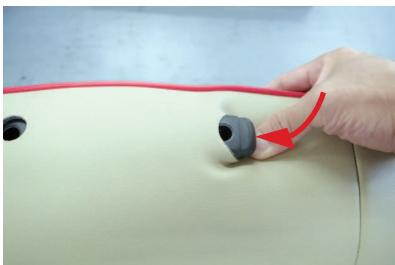


- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

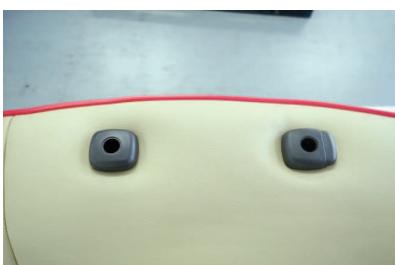
ヘッドレスト分離型背もたれ用



- 1 カバー側面のファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。この際シート肩口の生地がしっかりと張るようにかぶせて下さい。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 3 生地の伸びを利用して台座を取り出します。
本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意下さい。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



5 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



8 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



6 カバーを①→②→③の手順でシートに馴染ませていきます。③で引き下ろした余った生地は、5番の作業と同様にシート背面から引き出します。



9 5番で引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。

Step 2 → 1列目背もたれの装着方法



10 カバー背面下に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。

ヘッドレスト一体型背もたれ用



1 カバー側面のファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。この際シート肩口の生地がしっかりと張るようにかぶせて下さい。



11 金属フックをシート裏の金属フレームに引っ掛けで固定します。



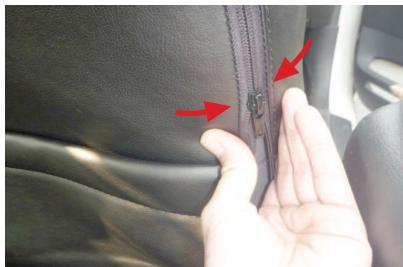
2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



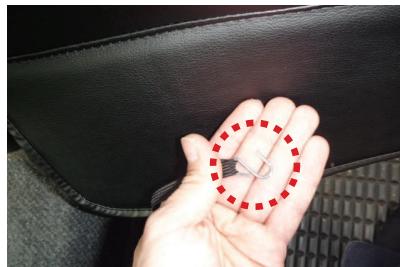
12 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。



3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



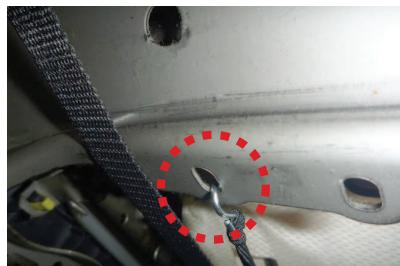
4 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



7 カバー背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



5 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



8 金属フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



6 9ページ3番で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



9 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法

※図はシートを取り外していますが、実際は
外さずにカバーを装着して下さい。



1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



2 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



3 シートを裏返して前後のベルト5本を固定します。ベルトの固定方法は7ページ13番を参考にして下さい。

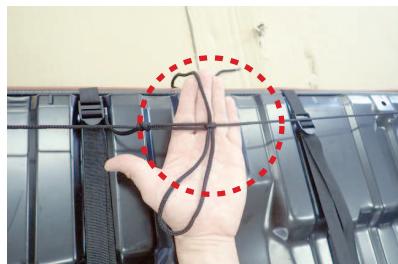
※実際にカバーを装着する際は、跳ね上げた状態で作業を行って下さい。



4 カバー側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



5 作った輪にもう片側のヒモを通します。



6 通したヒモを引き、シートの下周りを引き絞り結び留めます。

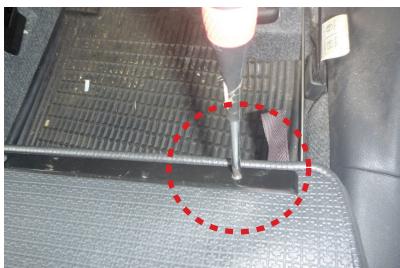


7 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法

※一部、別年式や別車種の写真を使用しています。



- 1 シート背面上に付いている金属バーを外します。
ドライバーを使用してネジを全て外すと金属バーが外れます。



- 2 シート背面の両端にあるプラスチックバーを外します。
ドライバーを使用して上下2本のネジを外すとプラスチックバーが外れます。運転席側・助手席側共に外して下さい。



- 3 ヘラ等を使用し、チャイルドシート固定用フックのプラスチックカバーを外します。
チャイルドシート固定用フックが背面に無い車はこの作業は必要ありません。

※品番：O144・1413・1416のみ



- 4 中央席用のシートベルトを固定しているボルトをソケットレンチ等（14mm）を使用して外します。
シートからベルトが出ていない車（品番：1414・1415）は、この作業は必要ありません。



- 5 シート背面に付いているリベットピンを全て外します。リベットピンは内張り剥がしなどの工具を使用すると容易に外れます。



- 6 ピンを全て外すと、シート背面の純正表皮が図のように外れます。純正表皮はラゲッジ側にめくり上げておきます。

*図はシートを取り外していますが、実際は外さずにカバーを装着して下さい。



7 シートに付いている図のパーツを外します。
ドライバーを使用してネジを2本外します。



10 シート肩口のアジャスターべルトをカバーの加工穴から取り出します。



8 シートベルト付け根のプラスチックカバーを外します。
ドライバーを使用して、ネジ1本を外します。
シートからシートベルトが出ていない車はこの作業は必要ありません。



11 シートの下から生地を入れ込みます。



9 シートのラインからすれないように、カバーをシート全体にかぶせ、カバーの加工穴からシートベルトを引き出します。
シートからシートベルトが出ていない車はシートベルトを引き出す作業は必要ありません。



12 入れ込んだ生地をシートを倒して背面から引き出します。



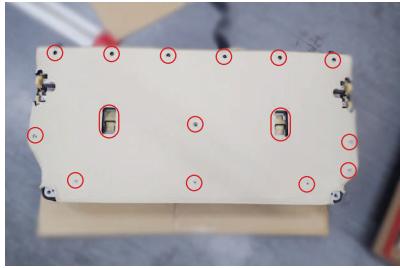
13 2列目ヘッドレスト装備車は、ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



16 14ページ12番で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



14 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



17 加工穴の位置を合わせます。
取り付け具合、生地種等によって穴位置に誤差が出る可能性がある為、その際はハサミ等で穴を開けて下さい。
※最終的に純正表皮をかぶせるため、穴は隠れます。



15 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



18 13ページ・14ページの1番から8番で外したパーツを全て元に戻します。
カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。

Step 5

…> ヘッドレストの装着方法

ヘッドレスト装備車のみ



- 1 カバーの入り口を図のように裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



- 2 カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で、カバー左右から出ているマジックテープ同士を固定します。



- 4 ヘッドレスト裏でカバー前後に付いているプラフックを固定します。プラフックの固定方法は5番を参照して下さい。



- 5 プラフックの固定方法は、かぎ状のプラスチックパーツに、平らなプラスチックパーツを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。
2列目ヘッドレスト装備車の場合も、同様に取り付けます。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。
このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816